



令和7年度備前市立吉永中学校1年 横山聡さん

閑谷学校

(現存する日本最古の庶民も学べる公立学校)

- ・1670年 岡山藩主の池田光政が、家臣の津田永忠に創建を命令しました。
- ・1701年 津田永忠は、学校が永続できるように、約30年かけて現在と同じ外観に完成させました。
- ・四書(大学、中庸、論語、孟子)、五経(易経、書経、詩経、礼記、春秋)などを学んでいました。
- ・2015年 最初の「日本遺産」に認定されました。

孔子(名は丘。「孔子」は孔先生の意味)

- ・孔子は、中国の魯国で、西暦(0年はキリスト誕生の年)前550年ごろに生まれたと言われています。
- ・3歳の時に父を、また17歳の時に母を亡くしたために、多くの仕事をしながら学問に励み、三十代になると深い学識の持ち主として評判が上がり弟子入りする者が増え、約3000人の弟子がいたと言われています。
- ・50代には魯国の司法長官に就任し政治秩序を回復しようとしたがかなわず、弟子たちを連れて魯国を離れ、自分の理想とする仁政を追求する君主を求めて旅に出ますが、このころ世は乱れ、理想の君主に出会うことなく、14年にわたる旅の末に帰国し、73歳で生涯を閉じました。

・「論語」は、孔子の死後、孔子と弟子たちとのやりとりを弟子たちがまとめたものです。

立小学校 講堂学習資料

令和8年〇月〇日(〇) 於 旧閑谷学校・講堂

4 質の高い教育をみんなに

10 人や国の不平等をなくそう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナースHIPで目標を達成しよう

今日のテーマ 自分を成長させよう(伸ばそう)の

- ①最後までがんばってよかったことがありますか？
- ②人のためにしてよかったことがありますか？
- ③自分を励ます言葉(座右の銘)を持っていますか？

失敗しっぱいしたら直せいして成長ちやうしよう

(1) 子曰しのたまわく、「過あやまちて改あらためざる。是これを過あやまちという。」

(衛霊公篇)
えいれいこうへん



最後までやりぬこう

(2) 子曰たとく、「譬たとえば山つくを為ごとるが如ごとし。未いまだ一いつき簣なを成なさざる

も、止やむは吾わが止やむなり。」

(子罕篇)
しかんへん



本物の好きを見つけよう

(3) 子曰これく、「之これを知る者は、之これを好しむ者に如しかず。之これを好しむ者

は、之これを楽ししむ者に如しかず。」

(雍也篇)
ようやへん



思いやりを大切にしよう

(4) 子曰おのれく、「其それ『恕じよ』か。己おのれの欲ほつせざる所ほつ、人ほつに施ほつすこと

勿なかれ。」

(衛霊公篇)
えいれいこうへん



※恕＝思いやりの行動

(1) 失敗してもそれを直そうとしない。これこそが失敗である。

誰でも失敗することはあるが、それに気付かず直そうとしなければ同じ失敗を繰り返して成長しない。失敗から学んで次に挑戦することで成長できる。

(2) 例えば大きな山を造るのに、土を運んで積み上げて造ることを想像してみよう。あと一回積み上げれば完成するのに止めてしまえば山は完成しない。それは、誰のせいでもない。あきらめてしまった自分のせいである。

勉強でも運動でも難しいことはたくさんあるが、あきらめず最後までやり抜くことで達成感や満足感を得られる。

(3) それを知っているだけでは、それを好きだと言っている人にはかなわない。だが、好きだと言っている人も、それを真に楽しんでいる人にはかなわない。

例えば、算数のテストで100点を取れる人でも、算数が好きな人にはかなわない。好きなこととは続けられる。算数が好きな人でも、算数を楽しんで難問に挑戦している人にはかなわない。難問を解くと達成感がある。

(4) 孔先生がおっしゃるには、「恕（思いやりの行動）を大切にしない。自分がしてほしくないことを他人にはいけない。」思いやりの行動とは、常に相手のことを考えて行うものである。自分が言われていやなこと（あだ名、馬鹿にする言葉、陰口）があれば、それを人に言わないことが大切である。人を嫌な気持ちにさせないことは最低限の思いやりである。